

# 社協だより 福祉ひたちなか

2016年  
1月25日号  
No.122 (隔月発行)

発行者

社会福祉法人  
ひたちなか市社会福祉協議会  
ひたちなか市西大島 3-16-1  
ひたちなか市総合福祉センター内  
☎(代)029(274)3241

## 第20回

### ふれあいフェスティバル開催

11月28日、市社協と市シルバー人材センター主催の「第20回ふれあいフェスティバル」を開催しました。今回は『みんなの力でみんなのしあわせを ひたちなか・は〜と』をテーマに開催。

“ひたちなか・は〜と”には、「真心」「思いやり」「親切心」など人同士のつながりを表し、高齢者や障がい者、児童・子育て世代など様々な人々により、市内の地域福祉を高めていきたいという思いが込められています。

会場となった市総合福祉センターには、福祉に関連するコーナーが設置され、600名を超えるたくさんの来場者が展示や体験を楽しみました。



▲朗読ボランティア体験



▲アイマスク体験



▲車椅子体験

ボランティアサークルや市内障害者福祉施設の活動紹介と高齢者・障がい者向け講座の展示、災害非常食体験、脳トレなど、多くのコーナーが設置されました。スタンプラリーを楽しみながら館内を回った親子からは「いろいろな体験ができて、親子で楽しめるイベントだった」。その他に「絵手紙に絵を書いて、記念に残るものができた」「盲導犬をめざして訓練中の犬とふれあえてよかった」「全体的に良かったが、特に脳トレは



▲第20回記念のくす玉割り



▲全国盲導犬協会

特設ステージ上では、全国盲導犬協会の紹介・ハーモニカ演奏・手話の歌・郷土芸能の演舞・演奏などが次々に行われ、来場者からは大きな拍手が起こっていました。



▲小学1・2年生を対象とした、「共同募金の塗り絵コンテスト」789名応募の中から40名の受賞者への賞状と記念品の授与

良かった」「市内の障がい者施設の作品をいろいろ見ることができた」などの感想をいただきました。



## 新年のあいさつ

社会福祉法人ひたちなか市社会福祉協議会

会長 本間源基

新年おめでとうございます。社会福祉協議会会員の皆様には、日頃から協議会の運営並びに事業推進に対し、多大なるご協力を賜り、役員一同厚く御礼申し上げます。

さて、少子高齢化は今後さらに進展することが予想されており、その中で核家族化による高齢者のみ世帯の増加、老々介護、認知症問題、高齢者詐欺など様々な課題が生じております。

また、昨年9月に発生した「関東・東北豪雨災害」では、県西地域において死者・家屋損壊など大きな被害が生じました。1月4日現在で常総市においては4か所の避難所に48名の避難者がおります。本災害においては、「社会福祉協議会における災害時支援に関する協定」に基づき13日間、延べ39名の職員を派遣し常総市災害ボランティアセンターの活動を支援いたしました。広域支援は11月末で終了しておりますが共同募金において引き続き義援金の取り扱いをいたしております。

「東日本大震災」からおおよそ5年が経過しようとしておりますが、災害はいつ何時降りかかるものかわかりません。誰もが安全に安心して暮らせる住みやすいまちを実現していくために、家族や地域において互いに支えあう気持ちを持ち、地域での助け合いの輪を広げていくことが大切と考えております。

社会福祉協議会としては、ひとり暮らし高齢者や高齢者ふたり暮らし世帯、日中ひとり暮らし高齢者の訪問相談やおとしより相談センターの運営、介護予防事業等を推進するとともに、各地域で自主的に主催されている「高齢者や子育て世代のサロン」活動支援、ボランティアサークルの育成、小中学生の福祉体験などのボランティア活動を実施しております。

今後とも、地域の皆様が福祉活動を身近なものとして感じられるよう、社協各支部(自治会)や民児協(民生委員児童委員協議会)、ボランティアサークル、高齢者クラブなどの関係各機関との連携を進めるとともに、利用者の立場に立った「福祉のまちづくり」に取り組んでまいります。

本年も協議会事業にご理解ご協力をお願い申し上げます。素晴らしい年となりますことを心より祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

## 関東・東北豪雨災害に伴う 常総市災害ボランティアセンター 支援活動

市社協では、常総市の災害ボランティアセンター（VC）に、9～10月にかけて13日間延べ39名の職員を派遣し、ボランティアが安全かつ適切に被災地で活動できるよう、センターの運営の支援を行いました。常総市の災害VCに集まったボランティアは延べ34,703人（H27.11.15現在）でした。主に家屋内の泥出し、荷物の運び出しの活動を行いました。

職員の役割は、ボランティアを受け付け、被災者の要望に合わせて必要な人数を調整して送り出すことです。職員派遣当初は、まだ現地の混乱が続いており、活動が軌道に乗るまでに時間を要しましたが、全国から集まった熱意あるボランティアの活躍により、家屋の清掃や片付け等は概ね終了し、現在では被災者の生活を支援するニーズが増えてきています。

今後の課題も多く、復興までは時間を要すると思いますが、市社協としても協力を続けて参ります。



▲市社協職員がボランティアに活動内容等の説明をしている様子

## りんご狩り招待



▲おいしいりんごがあるかな～♪

11月13日、市障害者通所施設（勝田心身センター・デイケア・那珂湊心身センター・かつた福祉作業所）の利用者・保護者・職員の総勢76名が大子町へりんご狩りに行きました。毎年、勝田ライオンズクラブが社会貢献の一環として招待して

下さり、クラブメンバーの方々と利用者がりんご狩りと会食を通し、楽しい時間を過ごしました。

秋晴れのなか広大なりんご園で、吟味して選んだ真っ赤なりんごを取った後は、お手伝いいただいたラ



▲大きいのが見つけたー！

イオネス ▲真っ赤なりんごですクラブの方々の、特製けんちん汁とおにぎりを囲んで、楽しい昼食会でした。りんご、アップルパイの試食もできて、お腹いっぱい、胸いっぱい、大満足の利用者のみなさん。楽しい良い思い出となりました。

## 毎年、とても楽しみです。

### 市内老人福祉センター等、芸能発表会

12月1日～3日の3日間、市内老人福祉センター（馬渡荘、大島荘、高場荘、みなと荘、金上荘）、津田いこいの家でふれあい芸能発表会が開催されました。

この発表会は、市内老人福祉センター、津田いこいの家を利用されている皆様に、日頃の芸能活動を発表する場を提供し、趣味を通じて相互のふれあいと生きがいを高めることを目的として毎年開催されています。

今年は、全施設で211組、総勢585名の方々が参加。日頃練習されている唄や舞踊、ダンスなどを披露し、会場の皆様を大いに楽しませていただきました。

出演された方々は、いきいきとした様子で「この発表会に参加することが毎年楽しみ」との声や「次回に向けて新曲を練習する」と話す出演者もいました。

今回もこの発表会の開催にあたり、利用者の皆様方にも多くのご協力をいただきました。出演者の皆様、ご協力をしてくださった皆様、本当にありがとうございました。

次回もまた楽しい発表会ができることを期待しています。



▲参加者の方々の踊り

## 第65回 茨城県社会福祉大会



▲受賞された方々

11月17日土浦市民会館で、第65回茨城県社会福祉大会が開催されました。この大会は、多岐にわたる茨城県の社会福祉の発展に功績のあった方々が顕彰されています。記念講演として、車椅子の熱風講師・濱宮郷詞氏を迎え、「困難を乗り越え強く生きる」と題した講演が行われ、アトラクションでは、土浦第二高等学校合唱部による合唱が披露されました。

- 【茨城県知事表彰】
- 社会福祉団体関係者 田中 進
- 【県社協会長表彰】
- 社会福祉施設職員 横山 由美子
- 社協役員 富藤 純子
- 及川 舜
- 民生委員児童委員 根本 ふみ子

ひたちなか市の受賞した方を、ご紹介いたします。（敬称略）

# 高齢者外出支援事業 サポーター募集!!



市社協では、概ね70歳以上の自宅に引きこもりがちな高齢者の方々を対象として、高齢者サロンや社協支部ごとに「高齢者外出支援事業」を実施しています。

市内名所旧跡の見学、お買い物など外出の楽しさを実感してもらう事業として、参加者同士の交流を深めていただく機会としています。

参加者からは、「ひたちなか市のまちもどんどん変わっているね」「みんなで食べる食事は美味しいね」「久しぶりにいっぱい買い物したよ」など、毎回好評です。また参加したいとの声もたくさん寄せられています。

当事業を推進していくために、引率者として参加者を見守りながら共に一日を過ごしていただくサポーターを募集しています。興味関心がある方は、下記にご連絡ください。

【問合せ先】市社協 地域福祉係 ☎ 274-5135

# 福祉体験学習サポーター 養成講座受講生募集!

小中学校の福祉体験学習のお手伝いをしてくださるボランティアを、養成する講座です。現在19名が活動しています。

【日 時】平成28年3月4日(金)、17日(木)  
午後1時～3時30分

【会 場】市総合福祉センター 3階大会議室

【内 容】市内の体験学習の状況、  
車いす・アイマスク・高齢者疑似体験 等

【対 象】◎2日間とも受講できる方  
◎受講後、市内小中学校でのお手伝いが可能な方  
※性別・年齢・経験不問です

【申込方法】電話・FAX・Eメールのいずれかでお申込みください。  
※FAXおよびEメールでお申込みの場合は、氏名・住所・電話/FAX番号・年齢・性別・Eメールアドレスを明記してください。

【申込受付期間】平成28年2月8日(月)～2月26日(金)  
※電話での受付は平日(午前8時30分～午後5時30分)のみ

【申込・問合せ先】市社協 地域福祉係  
Eメール: hnsha-o2@chic.ocn.ne.jp  
☎ 274-5135 FAX 275-0606

# 介護者交流事業

12月3日、在宅で要介護3、4、5の方を介護している家族介護者17名が参加し、介護者交流事業を実施しました。



益子町の『西明寺』では、観光ボランティアから説明を受け、窯元共販センターで買い物などを楽しみました。移動するバスの中では、日頃の介護の様子や情報交換などを行い、参加者からは「同じように介護する方と話ができてよかった」「県外に出て、リフレッシュできた」などの声が聞かれました。

# 市高齢者文化創作展開催します

高齢者が創作した作品を展示し、市民に鑑賞していただき、高齢者の芸術創作活動を促進しております。

【開催期間】平成28年2月15日(月)～  
2月20日(土)

午前10時から午後4時まで(ただし、  
2月15日(月)は、午前11時から午後4時まで。  
2月20日(土)は、午前10時から午後2時まで)  
入場無料

【会 場】市総合福祉センター 3階 大会議室

【問 合 せ】市社協 地域支援係 ☎ 272-4106

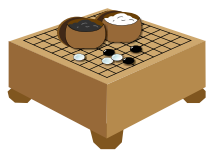


# 市社協会長杯

## 囲碁・将棋大会参加者募集

【日時場所】囲 碁：平成28年2月16日(火)  
大島荘

将 棋：平成28年2月25日(木)  
みなと荘



【参加資格】市内に居住する60歳以上の方、または市内老人センターなどを利用している60歳以上の方

【定 員】囲碁、将棋とも 各50名

【募集期間】平成28年1月27日(水)～2月9日(火)(日曜を除く)  
※定員になり次第締め切らせていただきます。

【申し込み】市内各老人センターなどで申込書を配布し、受付いたします。

# ファミリー・サポート・センター会員募集

育児中で子どもを預けたい方、高齢で掃除など家事の手助けを受けたい方(利用会員)と、手助けができる方(協力会員)をつなぐ事業で、会員を募集しています。

【利用会員】市内に居住している方。小学生以下の子どもがいる世帯、高齢または心身に障害を持つ方が利用出来ます。利用料金は500円/時間です。

【協力会員】市内に居住している20歳以上の方で心身ともに健康な方が登録出来ます。年に数回講習会も行っています。活動費は700円/時間です。

【問 合 せ】市社協 地域福祉係 ☎ 274-5135

最初は心配でしたが、  
落ち着いた環境で  
預かってもらえ  
助かります!  
(利用会員より)



成長の様子が新鮮で、  
孫のように  
かわいいです。  
(協力会員より)

# 社協では日中独居者支援を行っております

市内に居住する70歳以上(平成27年4月1日現在)で、月～金曜日の間で4日以上日中(概ね午前9時から午後5時まで)に自宅にひとりである方を対象に①高齢者相談員の訪問(年1～2回)と②ふれあい電話サークルによる電話での声掛け等(3～4か月おき)を行っております。

上記に該当し、支援を希望する方や親族は地域支援係にご連絡下さい。

【問合せ先】市社協 地域支援係 ☎ 272-4106

訪問介護・デイサービス  
やさしい おもいやり  
**ウェルフェア**  
(連絡先) ひたちなか市湊本町5-6  
TEL 029 (264) 1150

名刺・封筒・伝票・撮影・カレンダー・印刷全般  
**株式会社 大塚カラー**  
〒312-0032 ひたちなか市津田2031-113  
TEL 029-273-1221 FAX 029-274-1046

Welfare の絆を広げよう  
**V-TEX** 株式会社  
ゴイテックス

# ひたちなか市社会福祉協議会 嘱託職員募集

ひたちなか市社会福祉協議会では、下記により嘱託職員を募集いたします。

詳細は募集要項をご覧ください。募集要項は、市総合福祉センター（西大島）、市那珂湊総合福祉センター（しあわせプラザ）にあります。

また、市社会福祉協議会ホームページ（http://www.hitachinaka-syakyo.or.jp）からもダウンロードできます。

### 【業務内容】

- ・地域福祉活動推進業務
- ・心身障がい者通所施設での作業訓練業務
- ・高齢者相談業務
- ・老人福祉センターの施設管理業務
- ・介護予防事業に関する業務（要資格者）

### 【勤務日数】

- ・週 3 日～週 4 日

### 【給与等】月給制

- ・基本給 月額98,200円～150,500円

### 【募集人員】

- ・各業務若干名

### 【応募資格】

- ・普通自動車運転免許を有する方
- ・業務内容によっては、資格を要する場合がありますので、詳しくは下記までお問合せください。

### 【申込受付期間】

平成28年2月3日(水)～平成28年2月12日(金)

土日祝祭日を除く 午前9時から午後5時まで

### 【申込・問合せ先】

市社協 総務係 ☎274-3241

西大島3-16-1 市総合福祉センター内



# ご利用ください

図書室 結婚相談所  
おもちゃライブラリー

## 開所日のご案内

### 2月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29					

### 3月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

- ▲：図書室 (午後1時～午後4時30分) ☎274-3241
- ：結婚相談所 (午後1時～午後4時) ☎274-5135
- ：おもちゃライブラリー (午前9時～午後4時30分) ☎274-3241
- ★：おもちゃドクター

いずれも市総合福祉センター内(西大島3-16-1)で開かれています

## 機能回復訓練室一日バス旅行

11月11日、身障センター機能回復訓練登録者を対象に、30名の参加者が研修と親睦・交流を目的に、バス旅行を行いました。

結城市「つむぎの館」では、ユネスコ無形文化遺産に登録された本場結城紬の展示や、ショップでは高級な紬から手ごろな小物もありました。



▲小山市「森永製菓」

小山市「森永製菓」では、“地球と人と社会にやさしい、安全で安心なお菓子づくり”の工程を2班に分かれて見学しました。

当日は天候にも恵まれ、笑顔いっぱい充実した一日を過ごすことができました。



▲結城市「つむぎの館」

## 善意銀行 ほっとコーナー

こころとこころの出会い  
寄付報告 (H27.11.1～12.31)

【善意銀行問合せ先】  
市社協地域福祉係 ☎274-5135

### 【善意金】

池崎謙壽 11,569円 / 大島コミセン地区地域づくりの会大島コミュニティセンター 20,000円 / コミュニティカラオケ福祉団体「納豆の会」 30,258円 / 齊藤義雅 30,000円 / 佐野の和を推進する会福祉部会 5,000円 / そよかぜ教室 20,000円 / ひたちなか市女性会 12,270円 / フリーマーケット参加者一同 7,500円 / らいらっく 20,000円 / 六丁目かんげ祭実行委員会 11,000円 / 匿名 5,516円、1,460円  
＜身障児童へ＞  
下村ファミリー 80,468円  
＜交通遺児へ＞  
くめのサイクル 5,000円 / 小松原輪業 5,000円 / 広田三喜男 5,000円

### 【物品】

阿字ヶ浦小学校 プルタブ1.8kg / 有本政吉 切手60枚、プルタブ100g、牛乳パック21枚 / 榊アンダーツリー東京勝田中央店 お菓子2箱 / 石井民子 玩具1個 / 石川久子 プルタブ650g、牛乳パック208枚 / 入部真 クリスマスツリー1個 / うさぎとかめの会 プルタブ9.8kg、切手430枚 / 大内節子 タオル30枚 / お酒の遊園地イシカワ 切手7,163枚 / 柏野友和会 切手100枚 / 上稲田班中組 食器3箱 / 銜川崎造園 切手87枚、牛乳パック300枚 / 川又電気工事 牛乳パック410枚 / 久保和一 牛乳パック120枚、手ぬぐい30枚、タオル15枚 / 健歩の会 切手1,566枚、プル

タブ2kg / 権瓶俊子 プルタブ2.4kg / 駒形輪投げ同好会 プルタブ300g / 駒橋道子 プルタブ5.4kg / 七字武徳 牛乳パック43枚 / 水曜園藝会 牛乳パック50枚 / 鈴木昭男 プルタブ200g / NPO法人生活支援ネットワークこもれび 切手540枚 / 関敏枝 切手551枚、カード703枚、プルタブ490g / 田彦西自治会5班ボランティア プルタブ9kg / 田村昭純 切手42枚、衣類8点 / 足崎団地五葉会女性部 切手168枚、カード16枚、プルタブ4kg、牛乳パック377枚、バスタオル4枚、タオルケット1枚、雑巾7枚 / たんぼの会 プルタブ700g、牛乳パック137枚 / 長崎富雄 タオル38枚、バスタオル5枚、雑巾70枚、碁盤1セット / 那珂湊第三小学校 プルタブ4kg / 日本キリスト改革派ひたちなか教会 牛乳パック91枚 / 榊飛脚堂 牛乳パック40枚 / ひたちなか市民謡民舞連合会 切手300枚、プルタブ5kg、ハガキ30枚 / 榊ひたちなかテクノセンター 切手270枚 / 保科功 切手125枚 / 日立レフテクノ株式会社 切手348枚 / 横山英二 プルタブ380g / 柳翔会 切手1,170枚、図書カード引換補助券30枚 / 匿名31件  
＜障害者関係事業へ＞  
勝田ライオンズクラブ リング狩り招待76名 / 湊そば打大案校 そば30食 / らいらっく ネットウオーマー 78枚 (敬称略)

※ご寄附いただいた切手・カードは 使用済みのものです

### ☆善意銀行寄付BOX を設置しました☆

皆様の声にお応えして、匿名で礼状等の書類の必要のない方向けに、総合福祉センター大島事務所窓口に寄付BOXを設置しました。

### 【対象物品】

- 牛乳パック・プルタブ・書き損じハガキ・使用済み切手・使用済みカード
- ※センター開所時間内は常時設置していますので、ご利用ください。

### ☆収集している 使用済みカードについて☆

### 【対象カード】

- テレホンカード・図書カード・クオカード・オレンジカード・ハイウェイカードなど

### 【対象外のカード】

- ×ゴルフカード・パチンコカード・テレビカードなど
- ×折れたり、汚れたり、破損しているカード

ご協力ありがとうございました



## フリーマーケット開催!

3月8日(火)

午前9時30分～11時45分  
市総合福祉センター  
1Fコミュニティホール

●●● 出店希望の方は... ●●●

☆申込期間：2月15日(月)～26日(金)

☆受付時間：午前9時～午後5時

(平日のみ)

☆申込方法：上記期間内にお電話で、先着順15エリア限定。

☆参加費：1エリア500円



### 【申込・問合せ先】

市社協 地域福祉係  
☎274-5135  
西大島3-16-1  
市総合福祉センター内

善意銀行は、市民の皆さんからの善意をお預かりする窓口です

【お詫びと訂正】 11/25号「福祉ひたちなか(No.121)」3面の、「市長杯高齢者スポーツ大会」

バタック優勝：柳が丘クラブA 準優勝：柳が丘クラブBとありましたが、正しくは優勝：柳が丘クラブB 準優勝：柳が丘クラブAでした。訂正してお詫び申し上げます。